

# たまがわ つるみがわ さがみがわ 川の市民情報

2022年

11

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL: <https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>  
TEL: 045-503-4015 FAX: 045-503-4092 メール: [ktr-keihia50@mlit.go.jp](mailto:ktr-keihia50@mlit.go.jp)

リバーシビックマネージャー(RCM):住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

## ～楽しく、安全に、川遊び～

### 河川水難事故防止ポータルサイトを開設しました

近年、ゲリラ豪雨等の大雨により河川の水位が急激に上昇し、水難事故に至るケースが多発しております。

河川空間は、やすらぎを与えてくれるとても心地よい空間であるとともに、昨今の異常気象の影響もあり、豪雨の際には急激な水位上昇により水難事故が発生する危険性があるという事を、河川を利用する皆様に再認識して頂く必要がございます。

この度、国土交通省では皆様に安全に川で遊んでもらうために「河川水難事故防止ポータルサイト」をオープンしましたので是非ご活用ください。下記はサイト内のコンテンツの一部です。



リバーアドベンチャー「川に魅せられし者たち」  
児童向け水難事故防止アニメーション動画



『うんこドリル 川の水の安全』冊子  
小学生低学年向け（冊子）



水辺の安全ハンドブック  
川での安全について紹介（保護者向け）



No More水難事故  
水難事故（河川等）の分析データ



全国の水難事故マップ  
水難事故（河川等）発生地点を紹介



e-Lifesaving  
川の危険な箇所を確認できるオンラインコンテンツ



ミズベアソビガイド  
水辺の楽しみ方や安全対策などについてまとめた入門ガイド



『うんこドリル 川の水の安全』WEBアプリ  
小学生低学年向け（ゲーム）



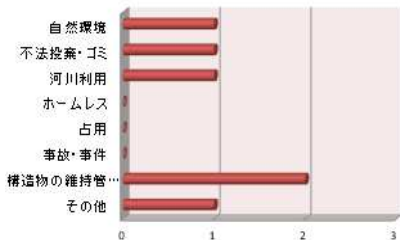
川遊び安全ノート「えんじょい・リバー」  
川での安全について紹介（簡易版）

# RCM活動報告

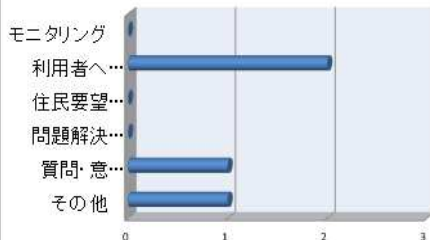
令和4年10月

今回は、4件のご報告を頂きました！

## 対象分野



## 連絡内容



| 管 轄 区 間 | 登録人数 | 報告人数 | 報告件数 |
|---------|------|------|------|
| 鶴見川下流   | 3人   | 0人   | 0件   |
| 鶴見川上流   | 4人   | 1人   | 2件   |
| 多摩川下流   | 4人   | 1人   | 1件   |
| 多摩川中流   | 4人   | 0人   | 0件   |
| 多摩川上流   | 0人   | 0人   | 0件   |
| 相模川     | 9人   | 0人   | 0件   |
| 浅川      | 2人   | 1人   | 1件   |
| 合 計     | 26人  | 3人   | 4件   |



写真1



写真2

## 鶴見川上流分科会より

一部内容を省略させて頂いています。ご了承下さい。

国交省が実施する河川堤防除草作業は主目的が堤防健全性確認のためと承知はしていますが、副たる目的の利用者（住民）サービスの意味で、可能であれば今の時期の除草をお願い致します。

現地を確認したところ、天端舗装前は年中行事でしたが舗装後では見なかった気がする酷いレベルで写真1のように背の高い雑草がはびこり、階段位置からの視界を遮っていました。写真は上流向けですが下流向けも同様です。

おそらく今年の前倒し猛暑の都合で出水前の除草から短期間で雑草が伸びてしまったのでは、と思われ、年2回では除草時期の設定が非常に難しいのだと思いますが、多少、除草予備費を計上しておいて、カーブ等で利用者に危険が及ぶ場所について、追加の除草を実施するようなことは考えられませんか？

【ご要望のありました矢上川の堤防の除草ですが、写真2のとおり10月20日～27日にかけて除草を行いました。

ご提案のありました「予備費を計上しておいて、利用者に危険が及ぶ場所について追加の除草を実施すること」についてですが、「利用者に危険が及ぶ場所」につきましては、河川利用者の安全確保の観点から、部分的に追加の除草を行う事を検討してまいります。

ただし、限りある予算の中で除草作業を計画的に進めておりますので、追加の除草は限られた箇所となることをご理解いただきたくよろしくお願いいたします。】

皆様からの御報告 お待ちしております！

## RCM事務局より

京浜河川事務所では多摩川、鶴見川、相模川などを管理し、沿川にお住まいの方々の安心安全のため治水事業を行っています。多摩川の歴史を紐解くと多摩川は相当のあばれ川だったようですね。

急勾配の河川である多摩川は洪水の流れが強く、砂利とともに水が押し寄せるので河岸が削られやすい。

そのため洪水が起こるたびに流路があっちこっちに変化する。それを物語るのが地名です。

布田、等々力、宇奈根、和泉、丸子、沼部、瀬田……。これらの地名は現在の多摩川の両岸に見られるものです。大洪水によって流路を変えた多摩川が村を分断したなごりです。

このように、地名一つとっても、多摩川がどんなに「あばれ川」であったかがわかります。

RCM事務局 志村・田中・黒田